

平成 20 年 3 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社 倉 元 製 作 所  
代 表 者 名 代表取締役社長 鈴 木 聡  
( JASDAQ ・ コード 5 2 1 6 )

問 合 せ 先

役 職 ・ 氏 名 取締役経営企画部長 田 村 達 朗  
電 話 0228 32 5111

## スペースエナジー株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 3 月 28 日開催の取締役会において、スペースエナジー株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：仁村利尚、以下「SEC 社」という）との間で太陽光発電関連事業に関する包括的業務提携の基本合意を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1．提携の理由について

当社は、目下、「Resilience Plan(レジリエンスプラン：再起計画)」の下、液晶用ガラス基板市場の構造的な変化に対応すべく収益基盤の強化や安定した財務基盤の再構築に取り組んでおります。

こうした中で、当社は新たな価値創造への取組みとして、このたび太陽光発電市場において単結晶ソーラーウェハの一貫製造メーカーとして実績のある SEC 社との間で包括的業務提携の基本合意を行なうことといたしました。これは、SEC 社が業容拡大のために早期立上可能な新製造拠点を探していたことを受け、当社は保有する経営資源の有効活用（岩手県北上市に保有する BP センター並びに当社人材）により SEC 社のニーズをサポートできること、今後、SEC 社との協力関係構築による太陽光発電関連事業への参画可能性等を鑑み、今回の提携を行なうものであります。

今後、当社の財務体質の改善が進み株主の利益に適うと判断した場合には、太陽光発電関連事業における SEC 社との合併事業化等の検討も行なうことも視野に入れ、SEC 社との業務提携を進めてまいります。

#### 2．提携の内容

- (1) 太陽光発電に関連する薄膜技術及び関連新規技術の共同研究開発
- (2) 太陽光発電関連製品の製造・開発に関する人材の交流  
( 当社社員及び当社子会社のヘルツ電子(株)社員を SEC 社に出向させる予定 )
- (3) 太陽光発電関連事業における合併事業化の検討と実施
- (4) 岩手県北上市における SEC 社工場立上に関する業務支援

### 3. スペースエナジー株式会社の概要

- |               |   |
|---------------|---|
| (1) 商号        | スペースエナジー株式会社  |
| (2) 主な事業内容    | 太陽光発電用基板（ウェハ、セル、モジュール等）の製造販売  |
| (3) 設立年月日     | 平成7年4月4日  |
| (4) 本店所在地     | 東京都台東区上野1丁目20番11号   |
| (5) 代表者       | 代表取締役社長 仁村利尚  |
| (6) 資本金の額     | 約18億19百万円（平成20年3月28日現在）   |
| (7) 大株主及び持株比率 | 仁村利尚 33.3%<br>ほか役員・幹部社員・持株会 29.1%<br>ベンチャーキャピタル 21.6%<br>新日本石油(株)ほか 16.0%   |
| (8) 従業員数      | 約230名   |
| (9) U R L     | <a href="http://www.space-energy.co.jp/">http://www.space-energy.co.jp/</a> |
| (10) 当社との関係   | 平成20年3月28日現在、当社との間には資本関係、人的関係及び取引関係はありません。                                  |

### 4. 日程

- |            |                 |
|------------|-----------------|
| 平成20年3月28日 | 当社取締役会決議        |
| 平成20年3月28日 | 包括的業務提携の基本合意書締結 |

### 5. 当社業績への影響

本提携は投資を伴わない提携であるため本年度および来年度の業績に与える影響は軽微であります。  
なお、BP センターはSEC社に売却することとし、その内容は本日付「特別利益の発生および固定資産の譲渡に関するお知らせ」にて公表しております。

以上